

# 交差点改良による直進阻害解消で事故減少・渋滞緩和

- ・国道からの右折レーンが無いことから、右折待ち車両による直進阻害が発生し、追突事故や右折時の事故が多発
- ・市道が、鋭角に国道へ取り付いており、右左折時の安全確認や枕崎側からの左折がしにくい
- ・今回右折レーンの設置及び交差道路の取付形状変更により、事故減少及び渋滞緩和を図る

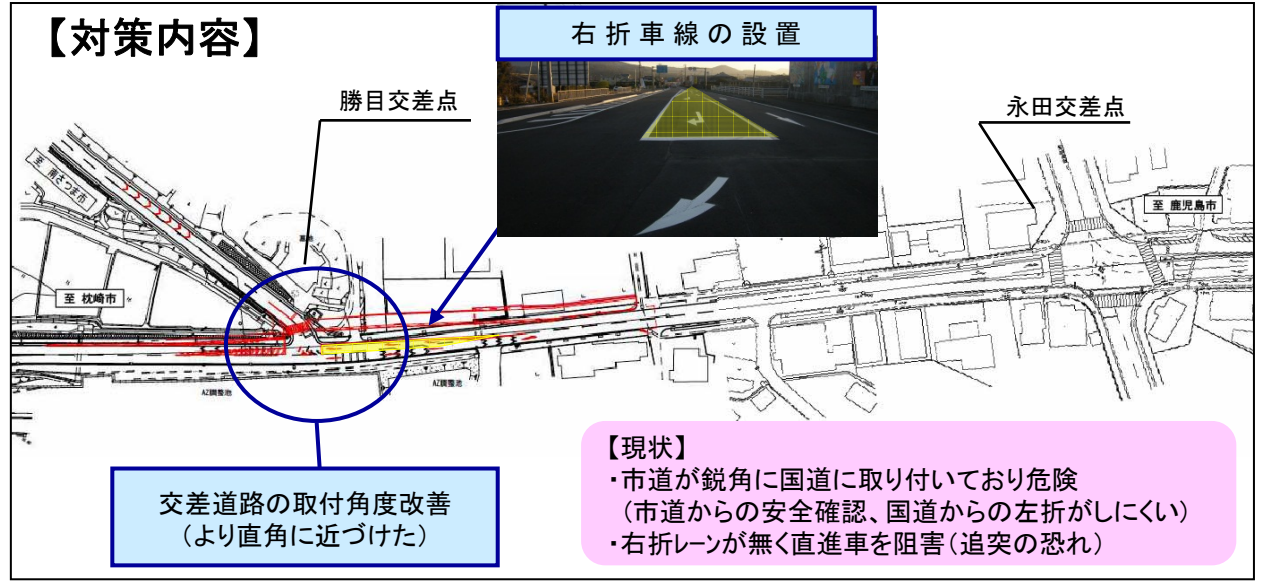
【位置図】



【詳細位置図】



## 【対策内容】



### 【現状】

- ・市道が鋭角に国道に取り付いており危険 (市道からの安全確認、国道からの左折がしにくい)
- ・右折レーンが無く直進車を阻害 (追突の恐れ)

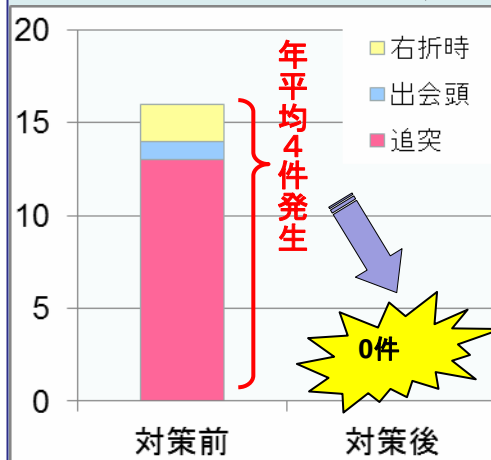
## 整備前

- ・右折レーンが無く、4年間で追突事故13件、出会頭事故1件、右折時事故3件が発生
- ・平成18年には右折車両への追突による死亡事故も発生



## 整備後

### ■対策前後の事故件数



\* 対策前：H20～H23の4年間の事故件数  
 \* 対策後：H25.3～H25.8の事故件数

### 【対策効果】

- ・右折レーンの設置により直進阻害が解消したことで、対策後6ヶ月で事故発生無し。
- ・渋滞についても、朝夕の通勤時には先の交差点まで渋滞することもあったが、渋滞が緩和された。



### 【地域からの喜びの声】

・以前に比べると車が順調に流れていると思います。イライラが解消され事故の心配も少なくなりました。  
 (60代 男性)

・通勤時間に右折車で渋滞することがなくなったので、非常に助かる。帰りは、この先の交差点まで詰まっていた事があったが今は1回もない。良くなりました。  
 (40代 男性)